

事業概要説明シート

事務事業番号

10302200005

事務事業名	友好・交流都市物産展開催事業		
事業開始年度	1984(S59)年度	担当部署	地域振興部 文化観光課

根拠法令	
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者: ) <input type="checkbox"/> その他( )
目的 (何のために)	友好都市交流の一環として、国内各友好都市の物産展を枚方市民との「ふれあいの場」として位置付け、広く市民に友好都市の特産物の普及・宣伝を行うとともに、物産販売を通して広く市民に友好都市への理解と関心、愛着を醸成するために必要。
対象 (誰・何を対象に)	市民
事業内容	友好都市(四万十市・別海町・名護市)・市民交流都市(伊達市・天川村・波佐見町)・旧友好都市で地域間交流を継続している高松市(旧塩江町)・および枚方市の物産展を実施。
類似事業	枚方まつり・農業まつり
事業の必要性	友好都市交流の一環として、国内各友好都市の物産展を枚方市民との「ふれあいの場」として位置付け、広く市民に友好都市の特産物の普及・宣伝を行うため必要である。

コ ス ト												
	H23年度決算				H24年度決算				H25年度当初予算			
	従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費	
正職員	0.20	人	1,618	千円	0.20	人	1,600	千円	0.20	人	1,581	千円
再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円
非常勤職員等		人		千円		人		千円		人		千円
人件費計(A)			1,618	千円			1,600	千円			1,581	千円
直接経費(B)			114	千円			198	千円			252	千円
総事業費(A+B)			1,732	千円			1,798	千円			1,833	千円

財源内訳												
	H23年度決算				H24年度決算				H25年度当初予算			
国庫支出金				千円				千円				千円
府支出金				千円				千円				千円
受益者負担 (使用料等)				千円				千円				千円
その他				千円				千円				千円
一般財源			1,732	千円			1,798	千円			1,833	千円

平成24年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容										金 額	
	食糧費(1日目:57人×850円、2日目53人×850円)										93 千円	
	負担金(「くらわんか産業いきいきまつり」にかかる国内友好交流都市物産展会場設営費)										73 千円	
										千円		

# 事業概要説明シート

事務事業番号

10302200005

事務事業名	友好・交流都市物産展開催事業		
事業開始年度	1984(S59)年度	担当部署	地域振興部 文化観光課

活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
	① 物産展参加都市数	都市	7	7	7
②					
③					
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 事業費/事業実施回数	円	247,428	256,857	264,571
	②				
	③				
成果目標 (目標とする成果)	友好都市の特産物の普及、及び物産販売を通して市民への友好都市に対する理解と関心、愛着を醸成。				
比較参考値 (他自治体での事業の例など)					
特記事項	平成24年度は本年度は淀川河川公園にて、市制施行65周年記念事業「くらわんか産業いきいきまつり」の中で、国内友好都市・交流都市物産展を開催した。				
一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策 (平成24年度)	現状のまま継続	全ての友好・交流都市の参加を目指し、各都市に協力をお願いする。			
二次評価結果 (平成24年度)	チェックリストにおいて、一部委託化による事業経費の削減が可能となっているが具体策は				
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	改善	現在は会場設営の一部を職員が行っているが、会場設営全般を民間業者に委託することで、本事業に係る人件費の削減を図る。			